

【プレ公示】

2022年1月6日
独立行政法人国際協力機構
契約担当役 理事

業務名称：(再公告) キルギス国「コンクリート舗装技術」(国別研修)

公示時期(予定)：2022年1月中旬

業務実施期間(予定)：約3年(2022年4月～2025年3月)

競争方法(予定)：総合評価落札方式(電子入札方式)

業務内容(概要)：

キルギス国内の道路はほぼ全てアスファルト舗装でありコンクリート舗装は極めて例外的に行われているにすぎないが、道路アセットマネジメントの観点から、コンクリート舗装の特徴である耐久性や輸入材によらない自国産セメントの活用に着目したキルギス政府は、日本の技術協力を活用し2009年より転圧コンクリート(RCCP)技術の同国における試験的施工および導入を模索しており、RCCPを含むコンクリート舗装技術全般に関し、日本の技術・知見を包括的に習得することが求められている。

本研修では、研修員(10名程度)を対象に舗装技術に関する講義、実習、視察、アクションプランの作成、討論、評価を主に本邦にて実施する。研修員が帰国後にアクションプランの実効性を再度検討した上で、所属部署において管理の改善のための取り組みを実施するため、適宜アドバイスや情報提供を行う。

講義で使用するテキストやレジュメ、視聴覚教材ではロシア語での準備を想定しているが、必要に応じて、現地にてロシア語通訳の傭人を認める。講義では、アスファルト舗装とコンクリート舗装の違いを施工性や耐久性、維持管理を踏まえた経済性、環境配慮、現地の舗装の施工状況(維持管理・品質管理・設計等)を踏まえ、現地のニーズに合わせた内容とし、現地において舗装の長寿命化や維持管理にかかるコストの最適化が図られるよう講義内容を工夫する。

想定される項目

- (1) 研修参加資格の検討
- (2) 研修詳細計画表(案)の策定
- (3) 研修参加者決定にかかる助言
- (4) 研修実施準備
- (5) 本邦研修の実施
- (6) 研修付帯プログラム
- (7) レビュー及びモニタリング活動

今後の主な日程(予定)

- (1) 競争参加資格確認申請期限：2022/2/8

(2) 技術提案書提出期限：2022/2/18

(3) 入札会：2022/3/8

以上